

[特集] 探究活動「三陸みらい探究」

大槌高校では本年度より、大槌町の復興やその先のまちづくりを担うリーダーを育てる取り組みとして、地域社会の課題を知り解決する方法を考える授業「三陸みらい探究」を新たにスタートしています。

先輩たちのチャレンジから自分の未来を考える

大槌発！未来塾

#1・2学年

7月5日（金）に、多様な年代の人々との交流によって今後の進路・生き方を考える授業「大槌発！未来塾」を開催しました。今回は「私の人生とチャレンジ」というテーマのもと、町内外でチャレンジを続ける社会人と大槌高校出身の大学生を招いて、高校時代の過ごし方や仕事を通じたチャレンジについてお話いただきました。生徒たちからは「大槌ではできないことがあるという考え方ではなく、大槌でも自分からチャレンジをすれば夢を叶えられると考えるようになった」という感想が述べられるなど、卒業後の進路を考えていく上で貴重な機会となりました。

《「大槌発！未来塾」講師一覧（敬称略）》

| | | | |
|---------------|-------|-----------------|------|
| FLOWER DRESS | 兼澤悟 | NPO e-education | 税所篤快 |
| 株式会社山岸産業 | 山岸千鶴子 | 大手広告会社 | 住吉翔太 |
| 一般社団法人Tsubomi | 大久保彩乃 | 大手エンタメ会社 | 三原脩平 |
| 株式会社鈴藤商店 | 兼澤幸男 | 岩手県立大学4年 | 前川美里 |
| 一頁堂書店 | 木村薫 | 東洋大学4年 | 高木桜子 |



▲生徒たちは小グループに分かれて講師のお話を聞きました

高校生が中学生に語る

#1学年

自分プレゼン発表会

1年生では「語ることを通じた自己理解」をテーマに、「私を変えた出会い」「私に勇気をくれたもの」などのテーマに沿って自分のことを発表する「自分プレゼン」を作成しました。6月19日（水）には大槌学園と吉里吉里学園の9年生に対しての発表会を行いました。はじめは発表をすることに緊張していた生徒も、自分のことを他人に伝えるという経験を通して自分自身に対する理解を深めることができました。今後の授業では今回の発表内容をポスターにまとめ、文化祭等で掲示を行う予定です。



大槌町の課題を知ろう！

#2学年

まちづくりワークショップ

2年生では地域社会の出来事に対する関心を高めることを目的に、まちづくりを体験するワークショップを実施しました。20年後・30年後の大槌町に必要な取り組みや目指したいまちのコンセプトを話し合いました。生徒からは「まちづくりの取り組みによって何がかわるのか気づけるようになりたい」「高校生と大人が協力して話し合えば、新しい気づきが生まれると思う」といった声が高く、まちに対するそれぞれの思いが語られる場となりました。

